

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和3年10月8日

公表:令和4年3月24日

事業所名 児童発達支援センター第1松風園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10	12	・1クラス8人は多いと思うが、分散して環境を整えながら過ごしている。 ・3密を避けるため、共有スペースについてクラス毎に時間を配分し全体での人数調整を常時実施しました。 ・ロッカーやパーテーションを使用して環境設定を行っています。	・適切な療育環境が維持できるよう、コロナ禍での工夫を今後も継続していきます。 ・多様な活動が実施できるよう、園庭、屋内訓練室、屋上、廊下などを活用していきます。
	2	職員の配置数は適切である	10	12	・3密を避けるため、各クラスにフリー職員の配置をおこなっています。そのことにより、運営がスムーズになっている。 ・個別での対応により職員が足りないと思うことがあります。	・配置基準以上の職員配置を行っていますが、より個別的な支援の充実を図るためには職員が足りないと感じることがあります。令和3年度はコロナ禍で3密回避のため、令和2年度から継続し、フリー職員を各クラスに配置し小人数で活動ができるよう実施しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	22	0	・一人ひとりに応じたスケジュールやワークシステム、見ただけで分かる視覚的構造化や物理的構造化を心掛けています。 ・コロナ禍、換気のためフェンス状の出入口を設置し、令和3年度も継続しています。	・段差のある指導室があり、車いす使用へのバリアフリー化は十分ではない面があります。安心できる環境づくりのため工夫や改善に努めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	10	12	・コロナ禍、園内の清掃、消毒、換気などこれまで以上に留意し、感染症対策を心掛けています。 ・設備上の課題について、安全衛生委員会にて共有し解決に向けて迅速に対応しています。	・指導室等の清潔、整理整頓について、各指導室は療育終了後に掃除機、乾拭き(必要に応じて水拭き)を毎日実施しておりますが、療育中においてはお子さんへの支援が主になり、後回しになることがあるため、安全や清潔が保たれるよう家具の配置の工夫やその都度、清潔を保つよう心がけます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	22	0	・目指す目標に対し、全職員が参加し継続的に振り返りを行っています。 ・安全衛生委員会を月1回開催しています。	・さまざまな業務改善に向けての取り組みを進めていくために、職員の参画意識の向上に取り組んでいます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	22	0	・平成23年より第三者評価を継続して実施しています。 ・ご家族の会より年1回要望意見を集約していただいています。	・第三者評価の結果をホームページに上げています。 ・要望意見について、書面で回答しています。 ・対応できない案件については、ご理解が得られるよう丁寧な説明を心掛けています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	22	0	・自己評価及び、ご家族からの事業所評価をホームページにて公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	22	0	・令和2年度実施の第三者評価(利用者アンケート)の結果より、特に「相談のしやすさ」「意見交換の不足」「支援の専門性」についてのご指摘をいただきました。コロナ禍でのご家族への情報伝達不足やコミュニケーション不足によるものと見なし、コロナ禍においても、相談支援の充実を図るとともに、親子登園を継続していただき、支援内容の確認と充実が図れるよう令和3年度に実施させていただきます。	・相談支援の充実のため、個別の相談と併せて、グループ相談を定期的に実施しました。個別相談では相談発信がスムーズに図れるよう相談記録表を作成しました。また、グループ相談では、ご家族同士で子育てに関する議題を出し合い、解決する糸口や道筋をいっしょに考える機会を定期的に設定させていただきます。 ・2年目以降のご家族に対し、家庭での実践につなげられるよう親子登園を継続していただいております。 ・職員の資質向上のため、リモート研修の受講を積極的に進めています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	22	0	・職員全体が同じ学びを実践できるよう内部研修を実施しています。	・毎月1回法人全体でのリモート研修の実施。また、外部でのリモート研修に積極的に参加するように努めています。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	22	0	・アセスメントについて専門職による内部研修を実施しています。	・令和3年度は余暇支援の充実に向け、アセスメントの仕方や教え方について机上で学び、日々の実践をとおしスキルの定着を図っています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	22	0	・専門職による発達検査を定期的の実施しています。	・フォーマル、インフォーマルなアセスメントをしていくことで、よりご本人に合った支援が提供できるようにしています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	22	0	・個別支援計画は児童発達支援ガイドラインに基づき、本人やご家族の思いを加味し、一人ひとりに応じた支援目標と具体的な取り組み内容を設定しています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	22	0	・取り組み内容はより具体的に設定しています。そのため、記録についても日々の取り組みの評価が簡易にできるよう工夫しています。	・個別支援確認日を定期的に設定し、個別支援計画に沿った支援の進捗状況をご家族が確認ができるよう工夫しています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	22	0	各クラスで立案しています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	22	0	・他機関の実地研修や情報交換会に積極的に参加し、情報収集をしています。 ・研修等での学びを実践しています。	・関心ある活動は全クラスで共有しています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	22	0	・個別支援を基本にししながら必要に応じて小集団での活動を計画の中に取り入れています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	22	0	・朝の打ち合わせを日々実施し、全職員で必要事項の確認を行っています。 ・参加できない職員は打ち合わせノートを確認後、支援に入る体制を整えています。 ・フリー職員は打ち合わせノートの他に伝達ボードで必要事項を伝達しています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	22	0	・帰りの打ち合わせを日々実施し、全職員で振り返りと翌日の打ち合わせを行っています。 ・各クラスで支援前、支援後に支援の確認、振り返りを実施しています。 ・専門職が関わったお子さんについて、事前、事後に打ち合わせと振り返りを行っています。	・効率よく日々の業務が実施できるよう、職員用の1日の予定と時間配分を決めています。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	22	0	・短時間で効率よく日々の業務が実施できるよう、業務時間などの見直しを行い、記録時間を設定し実施しています。 ・記録内容は個別支援計画の実施状況を記号で記入し、特記は事実を端的に記入するよう工夫しています。	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	22	0	・日々モニタリングの視点でひとり一人に合った適切な支援を心掛けています。 ・定期的に支援方針検討会議を実施しています。	・小目標が達成された場合、または、日々の積み重ねが予測と異なった場合、6ヶ月のモニタリングを待たずに見直しする判断をします。
関係機関や保護者との	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	22	0	・児童発達支援管理責任者、担当職員、専門スタッフが必要に応じて参加しています。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	22	0	・児童発達支援管理責任者や担当が窓口となり、行政、教育委員会、学校、保育園、幼稚園などと連携をしています。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	22	0	・必要に応じケア会議を関係機関と実施し共通理解や課題解決に向けた話し合いをします。 ・地域の小学校への移行支援を在籍中、入学後に実施しています。	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	22	0	・医療機関に通院同行をします。 ・訪問看護、訪問リハなどの訪問ステーションと連携をしています。 ・ご家族をとおして在宅診療の医師と連携しています。	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	22	0	・必要に応じて移行支援を行います。 ・併行利用児は担当職員がお互いの園を訪問し、生活の様子を確認し、課題解決に向けた話し合いをします。	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	22	0	・入学前は事前の行動観察、資料による情報提供を卒園児全員に実施しています。 ・入学後は継続した支援が図れるよう、教育委員会と連携し、地域の小学校へのフォローアップ訪問を全員に行っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
連携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	21	1	・必要に応じて、各市町村の担当者と連携しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	22	近隣保育園2園と交流保育を定期的に実施しています。	・コロナ感染症により令和3年度は実施を控えました。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	22	0	・児童部会に属し、地域の課題について検討しています。令和3年度より児童発達支援事業所連絡会に参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	22	0	・親子登園を基本としています。その中でお子さんへの理解を深め、課題解決に向けた具体的な取り組みを実践していただく場としています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	22	0	・園での実践を家庭生活に反映できるよう、家庭訪問を定期的に実施しています。 ・ご家族向けの勉強会をリモート、ライブ映像で実施しています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	22	0	・家族会等を利用し丁寧な説明を心掛けています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	22	0	・個別支援計画について丁寧な説明と同意をいただいています。	・児童発達支援ガイドラインの周知のため掲示をしています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	22	0	・個別相談、グループ相談を実施しています。	・個別相談では、タイミングよくご家族から発信していただけるように、相談記録表を作成しています。 ・グループ相談では、相談することで課題解決していく糸口が見つかる体験を重ねています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	22	0	・児童発達支援管理責任者が必要に応じて、サポートできるよう体制を整えています。 ・毎月、家族会を実施し園側からの情報提供やご家族からのご意見を伺う場としています。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	22	3	・クラス担任、看護師、児童発達支援管理者が相談内容に応じ実施しています。	・ご家族の相談援助が適切なタイミングで行われるよう、相談支援内容を通園のしおりで周知しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	22	0	・毎月園だよりを発行しています。また季節毎に看護師だよりを発行しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	22	0	・ホームページに掲載する情報(写真)について同意書をいただいています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	22	0	・一人ひとりに合ったコミュニケーション手段で意思疎通が図れるよう支援しています。 ・外国籍のご家族へのお知らせなどの資料はルビをふり提供しています。 ・コロナ禍、緊急事態宣言発出中、家族会の情報を動画配信しました。	・外国籍のご家族への情報伝達について、家族会では口頭での伝達内容を資料化し、パソコンの翻訳機能を活用しています。翻訳機能を上手く活用できるよう改善していきたいと思います。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	22	0	松風園まつりや民生委員の方々との交流を行っています。	・コロナ感染症により中止となりました。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	22	0	・各種マニュアルを策定し通園のしおり等で周知しています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	22	0	・毎月の避難訓練及びバス乗車中の災害や事故に備えた訓練を実施しています。 ・ジャクエツメールにて緊急時の対応に備えています。 ・災害伝言ダイヤルや119番通報の練習を実施しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	22	0	・入園前のアセスメント及び入園後も継続して看護師が一人ひとりのお子さんの状況について確認しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	22	0	・指示書に基づいて適切な給食を提供しています。 ・毎月、食物アレルギー会議を実施し献立や提供の仕方などについて確認、検討しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	22	0	・ヒヤリハットの事例を共有し、再発防止策を確認しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	22	0	・法人全体研修を実施しています。 ・事業所内虐待防止委員会が設置されており、虐待防止の手引きについての勉強会や人権研修報告を実施し、全員に周知するよう努めています。 ・全職員で、あおぞらプランについてリモート研修を受講しました。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	22	0	・命にかかわる場合、またお子さんの安全のために必要な場合には事前にご家族と相談確認し、了解を得たうえで実施しています。 ・行動制限するものと捉えられる可能性がある事項については、個別支援計画に記載し同意を得たうえで実施しています。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和4年3月24日

事業所名 児童発達支援センター第1松風園 保護者等数(児童数) 40名(41名) 回収数 29 割合 72.5%

環境・体制整備	チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	4		1	①広くあるスペースもあるが教室など狭いときもあります。 ②人数調整をされていて伸び伸び過ごすことができています。	①より適切に限りあるスペースが活用できるよう、パーティションの利用や活動内容、場所の調整などの工夫に努めたいと思います。 ②新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各支援室のお子さんの人数を時間で調整するよう実施させていただいています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	29				①とても適切だと思います。	①職員のスキルアップとともに、充実した支援につながる職員体制を整えるため適正な人員配置に今後も努めていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	28	1			①構造化はされているが建物自体の老朽化が激しい、バリアフリーにもっと力を入れられるよう行政には予算を付けてもらいたいと思います。 ②部屋やトイレがもう少し広いといいかなと思いますが、限られたスペースで子どもたちが活動しやすいよう工夫していただいていると思います。本人も移動や行動がスムーズにできているので本人も分かりやすい環境になっていると思います。 ③わかりやすく自宅のレイアウトの参考にさせていただいています。	①車いす使用の方などへのバリアフリー化では、保育室に段差があり十分ではない面があります。家具の配置や必要に応じた整備をしていきたいと思います。 ②③一人ひとりのお子さんの理解の仕方や特性を踏まえ、環境や生活の流れを、一人ひとりのお子さんに合った方法で分かりやすく伝えることができるよう、今後も継続し取り組みます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24	4	1		①保護者の食事のスペースを確保してほしい(研修室の使い方) ②教室の衛生管理や掃除が行き届いていないと思います。 ③すべての場所がとてもきれいです。	①研修室はご家族の食事時間は使用を控えるよう周知していますが、徹底できるよう法人全体で留意していきます。 ②各指導室は療育終了後に掃除機、乾拭き(必要に応じて水拭き)を毎日実施しておりますが、療育中においては、お子さまへの支援が主になり、後回しになることがあります。安全や清潔が保たれるよう家具の配置の工夫やその都度、清潔を保つよう心がけていきます。
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	29				①考えていることが計画にしてくださっていて支援につながっています。	今後もご家族やお子さんの願いや現状を丁寧に聞き取られさせていただきたいと思っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な支援の提供	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26	1		2	①コロナ禍ですが、地域の事などコミュニケーションがもっとあったら良いです。 ②十分にされていると思います。	①例年より交流する機会が減っています。感染症対策を取りながらできるところから取り組みたいと思います。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	29				①行っていていただきます。	①今後もお子さんの将来を見据えた個別支援計画をご家族とともに作成し実践していきたいと思っています。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	27			2	①毎回わくわくするようなプログラムを考えていただいています。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	15	7	①コロナでしたがあったら良かったです。 ②コロナのせいなので仕方がないと思っています。(同じご意見が他9名) ③ない理由をご説明してくださっています。	①②③例年、近隣保育園2園と年8回の交流会を実施しています。令和3年度は、令和2年度から引き続き、現在まで新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、保育園2園と協議のうえ中止といたしました。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	1		1	①十分な時間を用意していただきお聞きできました。 ②相談をするとすぐに加算のお話がでるので心境として相談がしづらい部分もあります。	②事業所内相談支援加算について、ご家族に寄り添った説明ができるように留意していきたいと思っています。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	28			1	①一つずつ分かりやすくご説明くださっています。	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	20	3	1	5	①もっとあったらよいです。 ②オンラインでもあると嬉しい。 ③子どもに対することはもちろんですが、家族支援にもっと国の方針として力を入れてほしいなど当事者として思います。 ④母子日にたくさん教わっています。 ⑤2年目3年目になると中々機会が減ります。(今年度はコロナウイルスもあるので)	①②家族向けの勉強会をリモートと併せ、ライブ映像を実施しましたが、例年より勉強会の機会は少なくなっています。令和3年度2月にリモート研修を企画しました。 ⑤令和3年度は2年目のご家族に対し、親子通園の機会を定期的に設けさせていただいています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	28	1			①お話ができていて不明な所は丁寧に教えてください。	①健康管理については、お子さんだけでなく、ご家族が健康な生活ができるよう看護師の個別相談を随時行っております。お気軽にお声かけいただくようお願いいたします。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	1		1	①今は週1回の親子通園ですが、もっと園に来て様子が見たいです。 ②行ってくださっています。	①家庭生活や地域生活の質を高めるため家族支援がとても重要と考えます。そのため、コロナ禍ではありますが、感染症対策を取りながら、入園1年目、2年目の方に親子通園を実施させていただいています。3密回避のため、令和2年度より引き続き週1日とさせていただきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	8	4	2 未記入 (2)	①外国籍の方のサポートがもっとわかりやすいと良いです。また、難しい文章ではなくわかりやすい表現が良いです。 ②コロナのため ③先生方のおかげでとても良い交流ができています。 ④コロナ禍で中々機会がないが、出来る限り短時間でも開催できる時はそういう場を設けてくれるのでありがたいです。	①家族会では、11月より翻訳機器を使用しサポートができるよう職員を配置しました。正しく情報を伝えられるよう改善していきたいと思います。また、案内については個別での説明、分かりやすい表現でお伝えできるよう心がけていきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26	1		未記入 (2)	①対応はとても早く、多くの事を相談に乗ってくれます。	①通園のしおりに個別相談、グループ相談について記載し周知をしています。また、相談したいタイミングに相談できるよう個別相談記録表を作成しました。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	2		未記入 (2)	①家族会は動画のみでいいと思います。	①緊急事態宣言発出中の8月も中止となり、ご家族との繋がりが中断しないよう9月につきましては動画配信とさせていただきます。今後、同様な事態が生じた場合、動画での配信をさせていただきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	1		2 未記入 (2)	①園に行く機会がほとんどないため、ギャラリーで作品などが見られるのがとてもうれしいです。 ②ホームページはギャラリーのコーナーを楽しみにしています。	①②ご覧いただき大変嬉しく思います。今後も園日より、成長のあしあとを楽しくご覧いただけるよう工夫をしていきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	23	1		3 未記入 (2)		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	23	2		2 未記入 (2)		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23			4 未記入 (2)	①参加したことがないので分からないがやっているようです。	①毎月、避難訓練・消火訓練を実施しています。消火訓練へのご協力ありがとうございます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	23	3		1 未記入 (2)	①楽しかったとニコニコで言っています。 ②3年目になりますが一度も行き渋りをしたことがなく、迎えのバスが来るとニコニコ笑顔になります。	①②安心な環境のなかでこそ、子どもたちは持っている力を発揮していきます。これからも、子ども一人ひとりの発達をベースに、子どもたちに楽しく通園してもらえよう支援内容や環境を整えていきたいと思っています。
	23	事業所の支援に満足しているか	26	1		未記入 (2)	①子どもだけでなく、家族全員を支援していただきありがとうございます。 ②先生たちはいつも一生懸命で優しく子どもたちに接してくれています。 ③本当に本当に感謝しています。心の拠り所になっていて卒園が怖いくらいです。 ④とても満足です。先生方の専門の知識が素晴らしく入園できて親子で成長できていると思います。	①～④お子さんの健やかな成長を支えるためにご家族との協働は不可欠だと考えています。親子登園をとおして、子どもの行動の背景をとともに考え、子どもに合った支援を実践していく場として、貴重な時間を皆さまからいただいています。子どもの成長発達していく姿に、子育ての手ごたえを感じていただけるよう、今後も職員一同、本人中心の支援に取り組んでいきたいと思っています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。